RemoteOperator Helpdesk

(リモートオペレーターヘルプデスク)

接続手順書



① 以下のいずれかのような、RemoteOperator Helpdesk(リモートオペレーター ヘルプ デスク)のクライアントファイルがデスクトップにあるか確認します。







デスクトップにクライアント exe がある場合

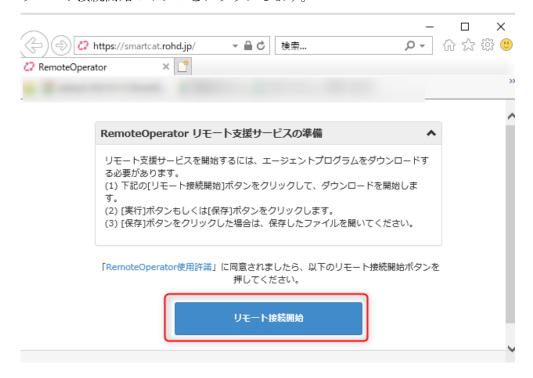
→手順②へ進んでください

デスクトップにクライアント exe がない場合

→exe がない場合には、下記の URL から取得します。

https://smartcat.rohd.jp/

リモート接続開始のボタンをクリックします。



保存ボタンを押下し、ファイルを任意のフォルダへ保存します。



② RemoteOperator Helpdesk(リモートオペレーター ヘルプデスク)のクライアントファイルをダブルクリックで起動します。

手順①でファイルをダウンロードした場合は、

RohdKick_SD_smartcat_1.exe をダブルクリックし、起動します。 ※URL から取得した exe は、起動後は自動削除されますので、 接続前に誤って削除されてしまった場合は、再取得してください。



※1) 以下のような、リモートオペレータの機能で生成された再接続用のショートカットの場合は、以下のアイコンの場合があります※起動後でも削除されません



※2) 以下のような、送り状発行システムのインストーラから生成されたショートカット (2020/11 リリースの最新版以降のみ) の場合は、WebURL のショートカットのため、Web ブラウザらのファイル DL (手順①の作業) が必要です



③ ホスト側で接続待ちになっているアイコン No が表示されます。 アイコンが表示されない場合は、キーボードの F5 ボタンを押下し、 画面を更新してください。

スマートCatサポート担当者から指定されたアイコン No をダブルクリックします。



画面右下に「オペレーターが画面を操作中です。」の文字が表示されたら、 接続成功です。



以上